



富士山測候所を9月9日に閉所し、71日間にわたる夏期観測活動は終了しました

認定NPO法人富士山測候所を活用する会（以下本NPO）は、2022年9月9日（月）10時53分に商用電源を落として富士山測候所を閉所、富士山頂における2022年夏期観測を終了しました。

今年で16年目となった夏期観測は、過去最長の71日間という観測期間中にのべ約500人の研究者・作業者が25プロジェクトを実施しました。

近年、マスコミ等で取り上げられている内容に関連する観測・研究としては、「大気中のマイクロプラスチックの観測」「その他窒素酸化物、PM2.5などの大気化学観測」「雷の観測」などのプロジェクトがあります。

また本NPO以外のプロジェクトとして、携帯キャリア4社が5G（山頂付近）他の携帯電話通信サービスの実証実験、その他にも気象情報提供サイト「イマフジ」など、登山者が安心して富士登山を楽しめる環境を提供しました。

事例は本NPO夏期観測サイト（<https://npofuji3776.org/kaki2022/>）をご参照ください。

ライブカメラについては、株式会社Cho&CompanyのモバイルネットワークカメラMORECAを採用し、高解像度（フルHD）の動画をYouTubeによりライブ配信（御来光カメラ）を行い、チャンネル登録者数1000人を達成しました。また、Instagram、Facebook、Twitterで富士山頂からの画像を公開、オフィシャルブログ「太郎坊のそよ風（<http://npofuji3776.blog.jp/>）」にて紹介してします。



撤収作業中の鴨川理事と雷グループのメンバー

※夏期観測についての取材申し込み、ライブカメラ映像、写真の使用については下記事務局までお問い合わせください。

■ 本件に関するお問い合わせ先

認定NPO法人 富士山測候所を活用する会事務局 TEL：03-6273-9723 E-mail：tyo-ofc@npofuji3776.org